

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 8 月 20 日 (2020.8.20)

【公表番号】特表 2017-522062 (P2017-522062A)
 【公表日】平成 29 年 8 月 10 日 (2017.8.10)
 【年通号数】公開・登録公報 2017-030
 【出願番号】特願 2016-567553 (P2016-567553)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 5/022 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/02 6 3 1 B

A 6 1 B 5/02 6 3 4 L

【誤訳訂正書】
 【提出日】令和 2 年 7 月 13 日 (2020.7.13)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 1 9
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【0 0 1 9】

好ましくは、センサの材料は、熱可塑性エラストマー (TPE) と、10 重量% ~ 60 重量%、好適には 40 重量% ~ 55 重量% の量のカーボンブラック粒子との混合物を含み、それらの混合物であることがより好ましい。更に好適には、少なくとも、熱可塑性エラストマー (TPE) が約 50 重量% と、カーボンブラック粒子が約 50 重量% との量である。センサは、この材料で一体に形成されていることが好ましい。

【誤訳訂正 2】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 2 1
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【0 0 2 1】

センサの材料は、熱可塑性エラストマー (TPE) と、10 重量% ~ 60 重量%、好適には 40 重量% ~ 55 重量%、より好適には少なくとも約 50 重量% の量の導電性粒子、好ましくは金属や他の無機材料の粒子 (銅、銀、酸化インジウムスズ、或いは、フッ素ドープ酸化スズ (fluorine tin oxide) の粒子が好ましい) との混合物を含んでいてもよく、好ましくはそれらの混合物であってもよい。センサは、この材料で一体に形成されていることが好ましい。